



□ — 「ホッカイドウ」の「アグリ」に関する「ホカホカ」情報を—

□□□□ 北海道農政事務所メールマガジン『ホカグリ通信』

□★□□□□ □

□□□□□□□□ 農林水産省北海道農政事務所

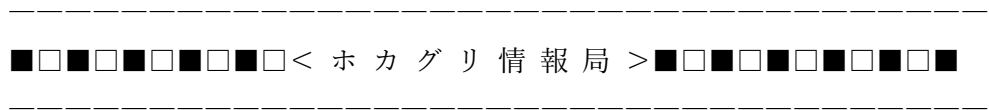
□ □□□□□ <https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

□ □□ 令和4年6月9日発行 vol.83



<目次>

ホカグリ情報局



(1) 「みどりの食料システム戦略」の実現に向けた技術的支援オンラインセミナーの御案内
▽北海道農政事務所と国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）は、北海道立総合研究機構農業研究本部の協力の下、みどりの食料システム戦略の実現に向けた技術的支援を目的にオンラインセミナーを全3回開催します。第2回を、6月23日に開催します。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suisin/kikaku/220609.html>

第2回

内 容：みどりの食料システム戦略の実現に資する農研機構の技術

日 時：令和4年6月23日（木曜日）13時30分から14時30分

方 法：オンライン形式（Zoom）

定 員：90名

申込締切：6月20日（月曜日）12時00分

下記 URL からお申し込みください。

<https://www.contactus.maff.go.jp/j/hokkaido/form/220607.html>

第1回の開催内容は下記 URL から御覧ください。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suisin/kikaku/220513.html>

(2) 令和4年度一般職（大卒程度）行政区分対象業務説明会の御案内
▽北海道農政事務所は、国家公務員一般職（大卒程度）行政区分を目指す方に向けた個別説明会を6月23日、24日、27日に開催します。業務説明や若手職員との座談会を通じて、仕事内容や職場の雰囲気への理解を深めることができますので、ぜひ御参加ください。

なお、本イベントへの参加が、採用・選考活動に影響を与えることはありません。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/soumu/jinji/2206saiyo.html>

※北海道農政事務所に興味を持っていただいた方、不安なことや聞きたいことがある方は、(3)の

質問会にもぜひ御参加ください。

(3) 北海道農政事務所採用担当者への質問会の御案内

▽北海道農政事務所は、国家公務員一般職（大卒程度）行政区分を目指す方を対象とした少人数質問会を6月30日、7月1日、4日に開催します。職場の雰囲気、将来のキャリア、ワークライフバランス等、説明会で聞けなかったこと、大人数の前では聞きにくかったことを、官庁訪問前のこの時期にお気軽に御質問ください。参加者1名に対して、当所の採用担当者が複数名で丁寧にお答えします。

なお、本質問会への参加が、採用・選考活動に影響を与えることはありません。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/soumu/jinji/220525shitumon.html>

※本質問会は質疑応答がメインとなります。これまで北海道農政事務所の業務説明会に参加したことがない方は、本質問会と併せて(2)の業務説明会にもぜひ御参加ください。

(4) 令和4年度「飼料用米多収日本一」コンテストの御案内

▽農林水産省及び一般社団法人日本飼料用米振興協会は、飼料用米の生産に取り組む農家の生産技術の向上を図るため、「飼料用米多収日本一」コンテストを開催しています。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kokumotu/220601.html>

(5) 「第7回 食育活動表彰」候補の募集開始の御案内

▽農林水産省は、ボランティア活動、教育活動又は農林漁業、食品製造・販売等その他の事業活動を通じて食育を推進する取組を募集しています。また、優れた取組は、第18回食育推進全国大会で表彰する予定です。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/220601.html>

(6) ジェトロより日本産食品サンプルショールーム募集開始（上半期）の御案内

▽新型コロナウイルスの感染拡大により、各国・地域で対面型の商談機会が減少する中、バイヤーは変化し続ける市場のなかで新しい日本産食品との出会いを求めています。ジェトロでは、世界複数地域に日本産食品サンプルショールームを設置し、現地バイヤーを誘致して商品紹介を随時行うとともに、現地バイヤーとのテレビ会議システムを活用したオンライン商談を実施することで、日本産農水産物・食品の取扱い事業者の新規参入・販路拡大を目指します。(※1)

また、お申し込みいただいた商品につきましては、ジェトロのバイヤー専用オンラインカタログサイト「JAPAN STREET (※2)」にも登録させていただき、日本産農水産物・食品を所望する様々な国のバイヤーにもご紹介させていただき、貴社の輸出拡大を積極的に支援いたします。

※1：本案内は、上半期募集の御案内となります。下半期募集については9月頃の募集開始を予定しています。

※2：JAPAN STREET については、募集要項を御確認ください。

https://www.jetro.go.jp/services/sample_showroom_2022.html

■概要

◇展示期間：令和4年8月1日（月曜日）から令和5年3月31日（金曜日）

◇設置地域：

〈アジア〉香港、台北、上海、広州、成都、シンガポール、バンコク、ハノイ、ホーチミン

〈欧州〉パリ、ストックホルム、ヘルシンキ

※展示地域により展示期間が異なります。

◇費用負担

〈主催者（ジェトロ）の負担〉

商談会及びサンプル輸送に係る経費（会場費、オンライン商談の通訳費、バイヤー来場アレンジ費、サンプル輸送費（国内指定倉庫～各地域ショールーム間）等）

〈出品者の負担〉

商談に伴う通信費（出品者のインターネット通信費等）、商談に使用するサンプル・試食用食材費、国内指定倉庫までのサンプル輸送費、輸出に係る必要書類（日本で取得する衛生証明書、検疫証明書等）発行に係る費用、その他上記「主催者（ジェトロ）の負担」に定める以外の全ての経費

※中国は別途規定あり。

■募集締切：令和4年6月22日（水曜日）17時00分

■お申込み方法等の、詳細は以下から御確認ください。

https://www.jetro.go.jp/services/sample_showroom_2022.html

■お問合せ

ジェトロ 農林水産・食品事業推進課

担当者：滝、二原、柴田、林田、岡澤、黒瀧、鈴木

E-mail：afb-sample@jetro.go.jp TEL：03-3582-5546

（7）令和4年産米等の地域農業再生協議会別の作付意向について取りまとめました。

▽北海道農政事務所は、令和4年産における管内の地域農業再生協議会別の主食用米、戦略作物等の作付意向について、中間的取組状況（令和4年4月末時点）を取りまとめましたのでお知らせします。

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/press/suishin/keieiantei/220602.html>

（8）アワビ、ナマコの採捕事業者及び取扱事業者の届出が開始されます。

▽令和4年12月から施行される「特定水産動植物等の国内流通の適正化等に関する法律」（以下「水産流通適正化法」という。）に先立ち、6月1日から採捕事業者及び取扱事業者は、届出番号及び事業者割振り番号（7桁）取得のための事前届出が可能になります。

届出方法等については、下記URLを御覧ください。

<https://www.jfa.maff.go.jp/j/press/kakou/220531.html>

水産流通適正化法は、違法に採捕された水産動植物の流通を防止するため、特定の水産動植物について、採捕者及び取扱事業者の届出、採捕者及び取扱事業者間における漁獲番号（16桁）等の情報の伝達、取引記録の作成・保存、輸出入に際し適法に採捕されたものである旨を証する書類の添付の義務付け等の措置を講ずるものです。



▽北海道農政事務所の各地域拠点では、Web サイトを開設しています。地域の取組や身近な情報の発信などを行っていますので、ぜひ御覧ください。

○札幌地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/sapporo/index.html>)

○函館地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/hakodate/index.html>)

○旭川地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/asahikawa/index.html>)

○釧路地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kushiro/index.html>)

○帯広地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/obihiro/index.html>)

○北見地域拠点 (<https://www.maff.go.jp/hokkaido/kitami/index.html>)



=====
<編集後記>

僕は高校生の頃に、文芸部に所属していました。小説や短歌を書き、文集をつくる少し珍しい部活でした。大会では、全道や東北の高校と交流しそれぞれで持ち寄った作品を添削するといったことも行いました。そんな部活での、文章を自分で考える経験が今の仕事の役に立っている気がして嬉しいです。経験は身を助けるという言葉もありますので、積極的に様々な経験を積んでいこうと思います。

(担当：加藤)

=====
◇次回は6月下旬に配信予定です。

◇北海道農政事務所メールマガジン「ホカグリ通信」では、配信登録者を募集しています。ぜひお知り合いにもご紹介ください。

◇メールマガジンの配信をご希望の方はこちら

<https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/index.html>

◇バックナンバーはこちら

https://www.maff.go.jp/hokkaido/merumaga/hok_agri_tsuushin.html

=====

編集・発行：農林水産省北海道農政事務所 企画調整室

このメールマガジンに掲載された記事の無断転載を禁じます。

本メールマガジンに関するご意見・ご感想をお寄せください。

TEL:011-330-8801 FAX:011-552-0530

E-mail : hokaguri_tsushin000@maff.go.jp

=====